



北九州市保健福祉局障害福祉部福祉企画課
障害者就労支援係
川久保 愛主任 (左)
坂本 果林係長 (右)

このヒアリングは、障害者小規模共同作業所補助金等の令和六年度実績報告書及び令和七年度交付申請書を提出するものです。

令和五年三月以降、マスクの着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりましたが、新型コロナウイルスの感染症の予防対策として換気をしながら行ないました。

担当は、保健福祉局障害福祉部障害福祉企画課の坂本果林障害者就労支援係長と令和六年度から担当になられた川久保愛主任がヒアリングを行ないました。

令和六年度実績報告書については、元帳や全ての領収

北九州市障害者小規模共同作業所

ヒアリングが終了しました

四月十五日（火）北九州市役所本庁舎七階七十二会議室で、午前九時より小倉事業所・午前十時三十分より八幡事業所の北九州市障害者小規模共同作業所のヒアリングが行なわれました。

証、出勤簿などを丁寧に確認をしていただきました。

令和七年度交付申請書に

百日咳の症状と特徴とは

大人の感染例と対策

百日咳は小児だけでなく大人にも広がる呼吸器感染症で、強い咳が長期間続きます。咳が長期間続くという特徴があります。大人の百日咳は一般的に風邪や気管支炎と間違えられやすく、気づかないうちに周囲へ感染を広げる恐れがあります。予防や早期治療の意識が高まれば、ご自身の健康を守るだけでなく大切な家族を守ることも繋がります。ここでは百日咳について解説します。

百日咳とは何か？

百日咳とは、細菌（ボルデテラ・パーテュシス）が原因で起こる呼吸器感染症です。

名前の由来は「強い咳が長期間続くこと」にあり、百日ほど咳が治まらないことがあるといわれています。かつては子どもの感染症

令和七年度運行管理者一般講習（旅客）を受講

五月一五日（木）に北九州市緊急物資輸送センターの二階研修室で、（独）自動車事故対策機構（以下NASSVA）主催の『令和七年度運行管理者一般講習（旅客）』が行われ、「さわやか」から二名が受講しました。

NASSVAでは、国土交通大臣の認定を受けて、微宗講習、一般講習及び特別講習を開催しています。

これらの講習に於いては、



バスやハイヤー、タクシー、トラックなど運送事業で使用する自動車の運行の安全確保のため、運行管理者等を対象に運行管理の実務や関係法令、安全の確保に必要な管理手法などの講習を行い、自動車事故の防止に万全を期そうとするもので、二年に一度講習を受講しなければなりません。



ついても、事業計画書や予算書等を確認していただきました。

多少の訂正がありました。

が、無事にヒアリングは終了しました。

というイメージが強いかもしれませんが、近年では大人の百日咳も増えてきているという状況があります。

大人は、自覚症状がはっきりしないまま感染を広げてしまう可能性があるので、注意が必要です。

百日咳が広がる背景

大人が百日咳にかかる背景としては幼少期にワクチン接種を受けたとしても、年数とともに予防効果が低下する点が挙げられます。

さらに、免疫の低下や生活習慣の変化も影響し、風邪だと思っていたら実は百日咳だったというケースが見られます。

感染力は非常に強く、飛沫感染によって容易に周囲に広がります。

百日咳の原因菌と感染経路

百日咳の原因菌であるボルデテラ・パーテュシスは、気道粘膜に付着して増殖し、強い咳を引き起こす毒素を産生します。

感染経路としては感染者の咳やくしゃみに含まれる細菌を吸い込む飛沫感染が



主です。

人が多く集まる場所や家庭内での密接接触によって知らないうちに広がるリスクが高くなります。

大人の百日咳は子どものそれと比べて咳以外の症状が目立ちにくい傾向が見られます。

そのため、単なる「長引く風邪」として認識されるケースが多く、受診が遅れがちです。

（裏面へつづく）

お知らせ

八幡事業所の通信環境が整いました

昨年12月23日に済生会八幡総合病院の移転に伴い、済生会八幡総合病院のご厚意で、八幡事業所も移転しましたので、お知らせいたします。

【新住所】

〒807-0831

北九州市八幡西区大字則松 275 番地
済生会八幡総合病院附属棟 1 階

【新電話番号およびFAX番号】

093-616-8558

【新Eメールアドレス】

sawayaka@fork.ocn.ne.jp

移転に伴い、昨年末から八幡事業所の電話およびインターネットの通信が繋がらず皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。今後とも、よろしくお願いいたします。



Dr. 江頭眞紀子氏による

とっておきのお話し

好評につき「とっておきのお話し」を公益財団法人健和会 健和会京町病院の医師であり、「さわやか」の名譽顧問でもある江頭眞紀子先生に執筆していただきましたので「紹介します」。

血液型の話

公益財団法人健和会 健和会京町病院
医師 江頭 眞紀子

「自分の血液型をまだ知らないで調べてくれ」と言う依頼が時々あります。保険が効かないので自費扱いになるのですが。戦時中じやあるまいし、今どき血液型なんか知っておく必要はないのですがねえ。患者さんが自分は何型だと自己申告しても、輸血が必要な緊急の現場でも必ず検査します。「それでも、どうしても知っておきたい」と言う。あるいはそれが自分の小さな

大人特有の合併症リスク

(表面よりつづき)

大人が百日咳を発症すると強い咳によって肋骨を疲労骨折してしまったり、仕事や家事に支障をきたすほど長期間咳き込むことがあります。

子どもは重症化しやすいというリスクがある一方、大人の場合は生活の質の低下という観点で問題となることが多いです。

百日咳の治療と対策

大人が百日咳を発症した場合、適切な治療と

対策を行うことで症状の軽減や周囲への感染拡大を抑えることが期待できます。



治療は主に抗生物質の使用と、症状緩和に向けた対処が中心です。

また、家庭や職場などでの感染対策も重要になります。(インターネットより抜粋)



合するとA抗原となり、α-ガラクトースが結合するとB抗原になります。A抗原をつくる酵素をもつ人がA型、B抗原をつくる酵素を持つ人がB型、両方の酵素をもつ人がAB型で、どちらも持たない人がO型。

ところでかの有名なボンベイ・ブラッドは、このH抗原も持たないのです。したがって、A型、B型のみでなく、O型の輸血を受けても凝集してしまいません。同じボンベイ・ブラッド同士でないと輸血できないのです。

さてA型物質、B型物質ですが、生物界に広く分布しているのです。ゴリラやオランウータンにはA、B、AB、O型の血液型を持つそうです。チンパンジーにはA型とO型、ウシはB型で、セロリはB型、大根や菊はO型物質を持つということです。

なんのことかわからない？ セロリに血液なんかない？

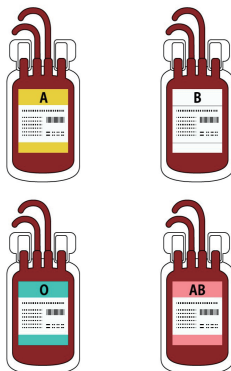
セロリの細胞膜の表面にα-ガラクトースという物質があるということなのです。血球にかぎらず、いろいろな細胞の表面に型物質があるのです。

ところで人間の腸の中に共生している大腸菌も、A型物質、B型物質を持っています。それが血液型の謎の一つを解明します。血液型がA型の人間は、赤血球膜表面にA型物質を、血漿中に抗B抗体(B型物質を攻撃するタンパク質)を持っています。これは大腸菌の持つB型物質をよそものとして認識し、反応した結果なのです。一度も輸血を受けなかったのな人間でも抗B抗体を持っています。B型の人は同様に抗A抗体を持っています。

これに対して、Rh型(D型)の場合、Rh(+)の人がRh(+)の輸血を受けて初めて、抗D抗体が産生されるのです。

要するに私の言いたい主旨は、大腸菌にさえある物質のあるなしが、どうして人間の性格をきめるのか？ 血液型にはAB型だけでなく、Rh型、MN型、ルイ

ス型などがあります。細胞表面にはトランスポーターとかイオンチャンネルとか、無数の物質があります。臓器移植に関係する組織適合型抗原というものもあります。それらの中でどうしてAB型物質だけが人間の性格に影響するのか。



入院中のあるご老人の貧血がひどいので、ご家族の同意を得て輸血をしました。ところがそこへお見舞いに来た娘さん二人が、

「なんでA型の輸血をしてるんですか？ うちの父はB型です！」

ちゃんと血液型を調べたうえでしているんですよとご説明しましたが、納得されません。

「だって……絶対A型の性格じゃない!」「そうよねえ」
という性格だというのでししょうね。やむなく輸血は中止しました。その方が貧血のままその後どうい経過をたどったか、うかつながら忘れました。